

会派研修報告書

青雲倶楽部

山田龍太郎 大泉徳子 熊谷克彦 鈴木英信
佐藤繁樹 寺嶋雅子 二階堂充

日時:令和 7 年 3 月 31 日(月) 午前 10 時～14 時

会場:青雲倶楽部会派室

【研修の概要】

掲題 地方議員研究会 予算質疑特別講座②(動画による視聴)

1. 予算質疑のために確認しておくべき資料
 - ① 行政評価
 - ② 決算審査意見書
 - ③ 財政状況資料集
 - ④ 人事行政の運営等の状況の公表
 - ⑤ 国の資料 関係省庁の概算要求資料など
2. 特別会計の質疑のポイント
3. 予算質疑の事例を紹介
4. 予算質疑の後にやるべきこと

【講師 木村亮太氏プロフィール】

- ◆2011 年に無所属新人で枚方市議会議員にトップ当選 2023 年 4 月任期満了
- ◆2016 年 4 月京都大学大学院公共政策大学院入学 2018 年3月修了
- ◆2015 年監査委員、2016 年度議会改革調査特別委員会委員長、2018 年度副議長、2022 年度議長などを歴任
- ◆2011 年に当選するまでは行政経験、議員秘書経験なし
- ◆地方議員研究会の研修にも参加 人事制度 病院経営を学ぶ
- ◆現在は、官民連携支援、政策アドバイザー、不登校生支援をしているフリースクールや通信制高校のサポートをする一般社団法人の代表理事、政治と若者をつなぐ NPO 法人の理事などを務める。

【研修内容】

1. 予算質疑のために確認しておくべき資料

① 行政評価

施策、事業、人口減少対策の目標、実績などが記載されている。

・施策評価 ・事務事業評価

《名取市の行政評価一覧》



・総合戦略

《名取市の地方創生総合戦略》



② 決算審査意見書

監査委員による審査を経て意見を付したもの

「意見/審査意見/総括」部分を確認すると、決算の要旨がまとめられている。

前年度と比較した増減とその理由、問題点・課題点がとらえやすい。

理由を見ても納得しかねるもの、改善を求めるものについて質疑する。

《名取市の決算審査意見書》

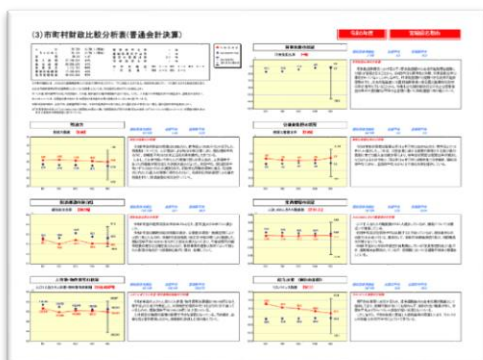


③ 財政状況資料集・決算カード

全国統一の様式で財政状況が記載されており、類似団体との比較が可能

《名取市の財政状況資料集》

・比較財政分析表



チェック例: 定員管理・給与水準など

・人口 1,000 人当たりの職員数の比較

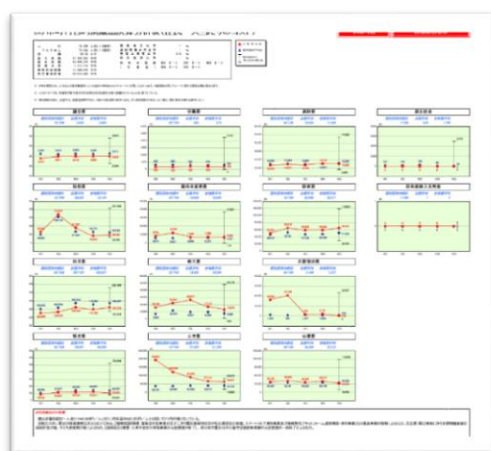
・ラスパイレス指数の比較

・経常経費分析表(経常収支比率の分析)



チェック例:人件費・扶助費など
 ・人件費割合の類似団体・全国・県内平均での比較
 ・扶助費中、医療扶助費の割合が高ければ、医療費抑制(ジェネリック促進など)の取り組みを問う。

・目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)



チェック例:
 ・類似団体との比較により、平均値と離れたものに対して、自信が力を入れる分野と合わせ予算のかけ方を問う。

④ 人事行政の運営の状況の公表
 人事給与制度の状況が記載されている。

《名取市の人事行政の運営の状況》

チェック例:
 ・国家公務員/民間と均衡のとれた給与制度
 ・特殊勤務手当が情勢に適応しているか

⑤ 国の資料 関係省庁の概算要求資料など
 各省庁の新年度予算を確認。これまで提案した政策について国では予算がついているか、国の予算を踏まえて自治体が予算をつけているか。

2. 特別会計の質疑のポイント

- ◆ 特別会計、企業会計は独立採算制であるため、企業経営と同じ考え方で受益者負担の原則、収支の明確化を目的に会計を分類している。
- ◆ 収入を増やす、支出を減らす、という視点からチェック・質疑する。
 - 水道会計…………… 収入増：収納率の確認、経費回収率の確認
支出減：職員人件費、動力費（光熱水費）
その他：管路の計画的な更新、経営計画との整合性、類似他市との比較
 - 下水道会計…………… 収入増：経費回収率の確認、接続化率（水洗化率）の確認
支出減：職員人件費
その他：管路の計画的な更新、経営計画との整合性、類似他市との比較
 - 国保会計…………… 収入増：収納率、滞納者への取り組み
支出減：ジェネリック医薬品の使用促進、予防のための健診事業の受診率、医療増大を防ぐための重症化予防事業
 - 介護保険税…………… 支出減：介護予防事業の普及率、年代ごとの認定率、介護度の移行率

3. 予算質疑の事例を紹介

（例）住宅耐震化事業…

問題点：改修・除却された木造住宅等の件数を成果指標に挙げており、実績は未達成の状況。今後の方向性としては更なる啓発と補助メニューの検討を挙げている場合。

↓

質疑内容：事業の目的と概要、目標と実績の推移、未達成の理由、補助金の詳細（年間の対象件数、対象者の所得要件、補助額の増減の可能性）、周知方法の具体内容。

↓

結果：翌年度以降、予算が増額。年間の補助対象件数は増えた。

（例）不登校児童・生徒支援事業…

問題点：不登校率が府平均より上回っており、増加傾向。一方で、不登校支援の配置校数は増えず、配置人数が減少している状況。

↓

質疑内容:事業の目的と概要、不登校支援員の配置校と配置人員、支援員の効果、不登校率が上がっている中支援員が減っている理由。

↓

結果:不登校支援協力員をすべての中学校に配置、一部の小学校にも配置された。

4. 予算質疑の後にやるべきこと

◆質疑の後にフォローをする

予算質疑は次年度の内容を確認するとともに、次々年度以降に反映させるもの。
質疑内容が次年度決算でどうなっていたかをチェック。
次々年度の予算質疑で必ず確認する。

◆ブログで情報発信する

過去に議会で発言した内容を見ることができる
その後の進捗を確認するのに役立つ

◆質問を実現するために声を集める、issues のススメ

【住民にとって】誰もが地元議員に困りごとを相談できる
【議員にとって】政治と接点のない地元の 20～40 代と話せる

issues での政策実現の事例(小学校欠席届のオンライン化)

issues を通して住民からの体験談が 250 件集まる

↓

2020 年 5 月 issues 利用議員と区役所担当課で検討開始

↓

2020 年秋 区内一部の小中学校でテスト導入

↓

2021 年以降 区議会の委員会や定例会で取り上げられるようになる

↓

2022 年 1 月 全校で欠席届オンライン化が実現

活用例:実現したい政策を元に専用トピックを立てて、要望を集約

↓

集約結果を担当職員に伝える

議会で質問にする際に住民からの声として紹介できる

↓

議会終了後、要望を送ってくれた市民に結果報告する

【考察】

これまでの質疑・質問の際に参考にしていなかった資料の紹介が多かったため、名取市で公開する同様の資料を探し、目を通して講座を振り返ったところ、読み解き方も理解しやすく参考になった。
今後の活動には挙げられた資料を参考にして、より市政の状況を理解したうえで臨んでいきたい。

特別会計の質疑のポイントについても、まず始めにチェックする部分として例示された範囲を見ていくことで、焦点が絞られて明確になった。

また、オンラインを活用して市民の声を伺う手法についても、若者の意見を反映し、市政に関心を持っていたくツールの一つとして有効であると感じたので、機会をとらえ勉強していきたい。

【研修会時の様子】

